

東アジアの高校生が町内小、中、高校を訪問



昨年12月17日、東南アジアとオセアニアの高校生らが、町内の小、中、高6校に来訪し、児童、生徒と交流しました。

東アジア各国の青少年を日本に招いて開いた「ユースサミット」に出席のため、訪れていた高校生と教員13人です。5班に分かれて町内の小、中学校5校で学校給食の味を体験。午後は道立東川高校(蓬田恒春校長)で和琴、茶道、折り紙に挑戦しました。

ビデオ映像で本町や東川高校の紹介を受けた後、授業を体験しました。東川高校の生徒から指導を受け、琴の演奏、薄い茶、折り鶴作りに挑戦。独特の日本の伝統文化を楽しみました。

来町した一行は、オーストラリア5人を筆頭に、ニュージーランド、フィリピン、マレーシア、インドネシア、インドの6カ国の15歳から17歳に加えて、道立旭川北高校に留学中のデンマーク、タイの2人。

「ユースサミット」は、東アジア首脳会議をきっかけに実現したものです。一行は、旭川市内にホームステイしながら12月12日から18日まで7日間滞在し、同月15日に同市内で開いたサミットに出席しました。

2部門6人と美しい風景づくり賞



本年度の「東川町美しい風景づくり賞」受賞者が決まりました。住宅部門に加えてイルミネーション部門が新たに加わり、2部門に5人が受賞しました。昨年12月12日、役場で授賞式を行いました。住宅部門では、新栄団地、優良田園住宅の両地区から1件ずつの選定。米本陽子さん(新栄)、岩下健次さん(34区)宅が受賞しました。イルミネーション部門は、佐藤和己さん(1区)、丸山和夫さん(26区)、七尾美津代さん(25区)が受賞しました。

美しい東川の風景を守り育てる審議会(藤田裕三会長)が年1回審査・表彰しています。松岡市郎町長からそれぞれ表彰状と副賞の東川米のプレゼントを受けました。住宅部門は、建物の設計配置、植栽、継続性、景観・環境、個性の5ポイントで評価、イルミネーション部門は、建物とのバランス、飾り付け、デザイン、配色の4ポイントで選考しました。

自然環境に調和した切妻屋根の住宅、幻想的な空間を演出する光のオブジェの力作が評価されました。

キアウンシユン森林公園でサンタクロースを目撃

昨年12月20日から5日間、キアウンシユン森林公園にサンタクロースが登場しました。クリスマス期間中、公園内のケビン棟に宿泊した来場者にクリスマスプレゼントを―と初お目見えした東川振興公社の粋な計らい。「メリークリスマス」。サンタクロースの衣装を装った職員が、連休でにぎやかなホワイトクリスマスのケビン各棟にシャンパンやチョコレートをプレゼントしました。突然の来訪に喜んだのはちびっ子たち。雪の夜遅くまであちこちのケビン棟で歓声が響きました。



56人の新成人が将来の夢を披露

1月13日、農村環境改善センターで成人式が開かれました。男性はスーツ姿、女性は華やかな振り袖姿など、晴れ着に着飾った56人の若者が出席しました。久しぶりに会う友達同士で記念写真を撮り合い、学校時代の思い出話に花が咲いて会場は華やかムードでいっぱい。昭和生まれだけの最後の新成人数は、全国的には丙午年生まれ以来、過去2番目に少なく、上川管内でも5千276人。しかし本町の場合は、希望者は誰でも出席できる気やすさのためか、昨年より1人多い56人が参加しました。

中には、町内の農場に農業研修に来ている中国人の研修生6人、小学校3年まで町内に住んでいたという旭川市内在住の若者の姿も。新成人一人ずつが登場しました。「4月から美容師として働きます」「将来は地球環境を考える科学者になりたい」「4月から島の介護老人施設に就職が決まりました」「会社を起業したい。その時は求人に応募してください」「アルバイトをしながらダンスとラジオのパーソナリティーをしています。将来は子どもた

ちにダンスを教えたい」などと将来の夢や進路を披露してくれました。



1月5日、大雪消防組合東川消防団(堀部國正団長)の2008(平成20)年消防出初め式が行われました。第1分団庁舎(旧東川消防支署)前に町内5分団から団員77人が集合して松岡市郎町長、堀部団長の観閲を受けました。その後、団員、消防車が一堂にそろう分団庁舎前の道

町表彰事例で13人を表彰

町は昨年12月20日、自治功労者、特別功労者として、町の発展に尽くした13人を表彰しました。表彰式には、自治功労の寺村義博さん、後藤登さん、石井季子さん、森崎弘清さん、石田友子さん、藤田優子さん、米陀満江さん、西田孝志さんの8人、新たに定めた特別功労として山田孝夫さん、山崎芳光さん、宮崎堅二さん、山田貞真さん、上村栄一さんの5人



トップを切って表彰を受けた寺村さん(左)

の事業に役立てることにしています。出席者7人の略歴はくらし・ネットワーク(18頁)に掲載しています。

です。町議会議場で松岡町長から表彰状と記念品を受けました。受章を記念して、山崎、宮崎、山田(貞)、上村の各氏から町の教育振興のために、と連名で寄付をいただきました。町では一般寄付として受け、今後教育振興目的

消防出初め式で防火の誓い

道約300区間の中心市街地を観閲行進し、防火の誓いも新たに、町民に雄姿を披露しました。この後、農村環境改善センターで消防活動に長年の功績があった団員の勤続表彰式を行い、労苦を称えました。受賞者はくらし・ネットワーク(21頁)に掲載しています。

